

労働市場の概要（平成29年9月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年9月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.75倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は1.7%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.2%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は1.6%増加し、新規求職者数(季節調整値)は7.4%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(8.8%減)、宿泊業・飲食サービス業(3.1%減)、サービス業(他に分類されないもの)(9.3%減)で減少したものの、建設業(7.4%増)、製造業(27.6%増)、運輸業・郵便業(20.4%増)、医療・福祉(7.0%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比1.5%増と2ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で4.8%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、1.75倍となり、2ヵ月連続で低下した。
県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

9月の有効求人倍率は1.75倍となり、前月に比べ0.04ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 9月の有効求人は52,218人で、対前年同月比(原数値比較)で1.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.7%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で25ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 9月の有効求職は29,764人で、対前年同月比(原数値比較)で1.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で6ヶ月連続の減少となった。

(3) 9月の正社員の有効求人倍率は1.23倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

9月の新規求人倍率は2.55倍となり、前月に比べ0.22ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 9月の新規求人は19,471人で、対前年同月比(原数値比較)で1.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	7.4%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
製造業	27.6%の増加	(11ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	20.4%の増加	(11ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	8.8%の減少	(2ヶ月連続の減少)
宿泊業・飲食サービス業	3.1%の減少	(3ヶ月連続の減少)
医療・福祉	7.0%の増加	(17ヶ月連続の増加)
サービス業	9.3%の増加	(2ヶ月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 9月の新規求職は7,301人で、対前年同月比(原数値比較)で4.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では7.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は589,449人で、対前年同月比2.5%の増加となり、93ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,488人で、対前年同月比6.3%の減少となり、受給率は1.1%となった。